

消防救急デジタル無線

消防救急デジタル無線とは、消防機関が使うデジタル方式の無線システムであり、アナログ方式と比べて音質が良く、暗号化によりセキュリティ性に優れ、音声通信とデータ通信ができる無線です。全国の消防機関で統一規格を用い、災害時の連絡や連携に役立てています。

①卓上型固定移動局無線装置 各消防署 計 4 台

災害活動時に、消防署が消防隊や救急隊、消防本部と交信するために使用します。



②車載型移動局無線装置 各車両 計 4 6 台

消防車や救急車に据え付けする無線装置で、消防隊や救急隊が相互に連携し、共同指令センターや消防本部、消防署と交信するために使用します。



③携帯移動局無線装置 各車両 計 3 3 台

災害活動時に指揮隊や各隊長が装備し、指揮命令や相互連絡、連携するために使用します。



④可搬移動局無線装置

各車両 計 9 台

災害活動時における現場指揮本部など、前進拠点が使用する無線装置で、携帯移動局無線装置と比べて安定した送受信を可能とします。



⑤受令機

本部・各署所 計 9 台

消防本部及び消防署並びに分署において無線通信を傍受し、その状況を把握するために使用します。

